

勉強会を開催

BIM/CIM 解決研究会

CIM解決研究会は、BIM/CIM解決研究会と改称し、活動を再開した。コロナ禍などにより活動を休止していたが、BIM/CIMや点群などの導入が建設現場で加速し、中小建設業が10年後の将来を考える必要性が高まっていることから、勉強会を再開し、建設業向けの最先端技

術や企業を紹介する。毎月第4木曜日の開催を目指す。

第1回勉強会を7月29日に東京・赤坂の同研究会で開催した。齊藤学一代表理事は「スマートフォンで扱えるほど点群データが普及し、土木と建築の垣根がなくなってきたと感じる。最先端の技術の現状を知り、仲間をつくり、会社の未来を考える場を提供したい。この会で外注先を知り、業務拡大などにつなげてほしい」と再開の意図を語った。

講演会は、リアルとオンラインで開催した。写真。最初にテラドローンの神取弘太氏が建設業界のドローン活用について講演し、河川におけるグリーンレーザーの活用事例など3次元測量の最新技術を紹介した。

また、KOCパートナーズの渡守武晃氏が「リニアモーターエレベーターが建設セクターをドラスティックに変革する」をテーマに講演した。

Terra Droneの『ICT活用支援サービス』

